

こうほういたくら

2017 JANUARY NO.750

ITAKURA TOWN PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

ITAKURA 1

草の会は油絵のサークルです。中央公民館で活動しています。初心者のかたも歓迎しますので、いっしょに絵を描いてみませんか？
問合せ 中央公民館

☎82-2435





栗原実 町長

2017年の抱負

町民の皆様と同様に私も健康であること。そして、3期目となりますが、初心を忘れずに約束したことはしっかりとやっていきたい。今の時代、町民の皆様の中には知識や経験が豊富な方が、専門職のかたがいらっしゃいますので、ときには力をお借りしながら、皆様のお役に立てることを喜びとしてがんばります。



合併協議会の開催ごとに、その経過や結果について『合併協議会だより』を発行して、お知らせする予定です。また、合併協議会での審議経過やその結果については、合併協議会のホームページでもお知らせしています。ぜひご覧ください。

URL: <http://www.tatebayashi-itakura-gappeikyō.jp/>

合併にはそうとうかた達にも納得していただく必要があります。歴史を調べてみますと、合併についてときの首長が反対するのはあたりまえで、議員も反対する人が多くいます。重要な役職にある人は反対する傾向です。この理由の一つは、希望をもって首長や議員になっても、合併することによって失職する可能性があるからです。このことは統計上はつきりしています。合併にはそうとうかた達にも納得していただく必要があります。

合併協で協議する具体的なものは、合併の方式、新市の名称、議会議員の定数や任期、行政区、住所表記をどうするかといったことなどです。合併するにあたって両市町の持ついる共通の事務で、調整が必要なものがおおよそ1,900項目を超えます。それらの中でも特に重要な事項を合併協で協議することになっ

ています。そして、合併協の協議項目には、合併の時期というものが含まれていませんので、合併の時期は、これから合併協で協議して、いつ頃にするのかという方向を出すことになりません。ですから、合併の時期は現時点では、はっきりと申しあげることが出来ず、未定ということになります。

合併協を構成する両市町の人数ですが、館林市、板倉町が同数となっていています。人口規模に合わせると館林市の人数のほうが多くなる理屈ですが、今回はいろいろな議論を重ねた中で、両市町同数でいこうという考えの中で出発して、話し合いが進んでいます。次に合併の手順ですが、先ほど申しあげたことと重複する部分もありますが、両市町の持つているおおよそ1,900項目を超える事務のすべてについて、町と市の職員でどのように調整したらよいかというすりあわせをし、原案を作り出す。この原案について特に重要な項目を合併協で協議をして、承認されれば成案

とします。この成案をもって、板倉町、館林市それぞれで住民説明会を開き、そこで意見交換を行い、成案を得て、最終的には館林市と板倉町の議会が決定することになっています。

中田和男 合併に関する住民投票についての考えは？
栗原町長 必要があれば、合併の是非を問う住民投票も選択肢として考えられると思います。参考に申しあげますが、住民投票を実施するためのハードルはそれほど高くはありません。議員であれば12分の1、板倉町であれば12名の議員で議会が構成されているため、議員一

2017 新春座談会



町民の皆様、あけましておめでとうございます。栗原町長青木議長、鈴木教育長と4人の広報編集委員で行われた「2017年新春座談会」の様をお知らせします。



中田和男 委員長
寺崎良明 委員
鈴木優 教育長
栗原実 町長
青木秀夫 議長
大野美由紀 委員
宮田毅 委員

町長が独断で合併を進めているという話もありますが、そういった事実はありません。合併協は法の手続きに従って設置するもので、町長の独断で合併協を立ち上げることはできません。

大野美由紀広報編集委員
合併の時期や手順はどのようにお考えですか？
栗原町長
まず、現在の状況を説明します。昨年6月1日に館林市との法定合併協議会(以下合併協)が設置されました。設置に際しては、板倉町と館林市の両議会にはかり、両議会が合併協設置に賛成という決定をしたため、合併協が設置されました。





いく必要があります。格差というのも難しい問題です。すべての地域を均一にするということは不可能です。問題はその格差をどの程度まで許容するかです。そういうことも踏まえ、合併の話し合いでは、お互いの違いや、一致しない点だけを強調して主張すれば、もの別れになってしまいます。板倉町、館林市住民の皆様の最大多数の最大幸福ということを念頭に置いて、お互いの妥協点をみつけるために話し合うのだと思います。



青木 秀夫 議長

2017年の抱負

館林市との法定合併協議会が昨年6月1日、正式に設置されました。まだ、合併までのスタート地点に立ったばかりで、具体論には入っていませんが、ようやく設置された合併協議会です。今年度から来年度にかけて協議がスムーズに進み、合併が成立することを期待しています。

います。地方自治体の行政サービスというのは、若干の違いはあっても、基本的には同じことを全国一律で行っているため、合併を進めたからといって住民サービスが低下する心配はないと思います。

大野美由紀 報編集委員長
合併は将来を見据えて実施するものだと思います。最近では少子高齢化に伴って高齢者の割合が増え、若年層や中年層の意見が政治に反映されにくいと言われていますが、この点についてはどう思いますか？

青木議長
高齢者が多いから高齢者の意見を反映するか、若年層が少ないから若年層の意見が反映されないということは無いと思います。問題は、若年層が政治に無関心になってきていることだと思います。年々、都市部に限らず地方でも選挙の投票率が下がっています。原因は若年層が選挙に行かないことです。日本が豊かになるにつれて、反比例して

投票率が下がっていると思います。もしかすると、豊かになりすぎたことが投票率低下の一因なのかもしれません。

若者の意見が反映されるかどうかというよりは、国が選挙戦略として、選挙に行きそうな高齢者向けの政策などを掲げて選挙を行っていると思います。具体的な例としては、昨年度の参議院選挙の前の福祉給付金の給付です。公平な政治をやるなら選挙を10年おきにするなどすればいいのではないかと考えます。

栗原町長

国の方向性としては高齢者向けの政策を実施していくと認識していますが、私自身としては、少子高齢化を少しでも防ぐためにも、若い世代に子どもを産んでほしいという考えを持っていきます。したがって、子育て支援や働きやすい環境の整備に助成をしていくつもりです。具体的には給食費の無料化を検討しています。た



だ、子育て支援政策、福祉政策にしても一度始めてしまつと、なかなか止めることが困難であるため、開始には慎重な判断が必要だと考えています。

宮田毅広 報編集委員

近隣の太田市が合併した時には、例えば印鑑証明書の交付を役所以外でも受けられるようになるなど利便性が向上した事例を聞いています。

栗原町長

合併したことにより、今よりも不便になることがないように協議するというのが大前提です。なおかつ、地域により格差が少なくなるように話し合いを進めて

中田和男 報編集委員長
合併後の町づくりにおいて板倉町の特徴をどのように表していけばいいと考えますか？

鈴木教育長
町の特性としてまず第一は自然であると思います。人間性や気質的な点を挙げれば、地域で見守りができるような優しさ、鍛え上げた力強さ。これをいかに子どもたちに伝えるかが基本です。

大野美由紀 報編集委員長
合併で学区の変更はないという認識でよいですか？

鈴木教育長
現在の学校区そのものは、合併しても変化の必要はないと考えています。合併は、教員や生徒の人的交流など、交流が活発に行われるようになり、メリットが大きいのと思います。また、より適正規模に近づくことができると考えています。

栗原町長
学区についての考えと

いったことも含めてすべて館林市との合意が必要になります。板倉町だけの意見では決めることができません。ただ、現時点では板倉町としては、学区の変更等の必要性は感じていないという立場で館林市との話し合いに臨みます。

中田和男 報編集委員長



合併の時期はこれから協議して決定することですが、目標とするといつ頃の時期になりますか？

栗原町長
今回の任期中には行いたいと思っています。相手のあることなので、はっきりと確約することは出来ませんが、遅くとも3年後には合併の方向性を出せるよう取り組みたいと思います。



11月28日(月)、中央公民館で開催された第3回合併協議会。新市基本計画の骨子について、原案のとおり可決しました。合併協議会は公開していますので、どなたでも傍聴することができます。



鈴木 優 教育長

中学校校舎の老朽化に伴う新設、もしくは大規模改修・設備の充実についてどのように考えていますか？



寺崎良明 広報編集委員

寺崎 中学校の改修については昭和61年に行っています。平成12年に耐震補強。エアコン導入が平成23年。同時に体育館耐震補強を含む全面改修。昨年在がトイレの改修。ほぼ学習をしていく上では問題ないレベルになっています。今後、生徒・教職員の教育活動や安全の確保を基本として、計画的かつ効果的に老朽化対策及び設備の充実化を行えるよう努めていきたいと考えています。

2017年の抱負

小学校の再編を早く軌道にのせて走りたいと思います。今の子どもたちの様子を見ると、まじめで素直でいいのですが、いまひとつ元気がないと感じています。それを改善するためにも、環境整備をする必要があります。環境整備の柱として適正規模の小学校を造るためにも小学校再編に力を入れて取り組みます。



鈴木 プール廃止の大きな理由は管理に費用がかかるというのと、使用頻度が減ってきたという理由で廃止しました。なお、水泳は必修の分野にも入っていません。また、今後の環境整備についてはIT化とかコンピュータの設備をいれて完成になるのではないかと考えています。改修に改修

寺崎 良明 広報編集委員
プールは漏水が原因で廃止したのですか？
鈴木 教育長
プール廃止の大きな理由は管理に費用がかかるというのと、使用頻度が減ってきたという理由で廃止しました。なお、水泳は必修の分野にも入っていません。また、今後の環境整備についてはIT化とかコンピュータの設備をいれて完成になるのではないかと考えています。改修に改修

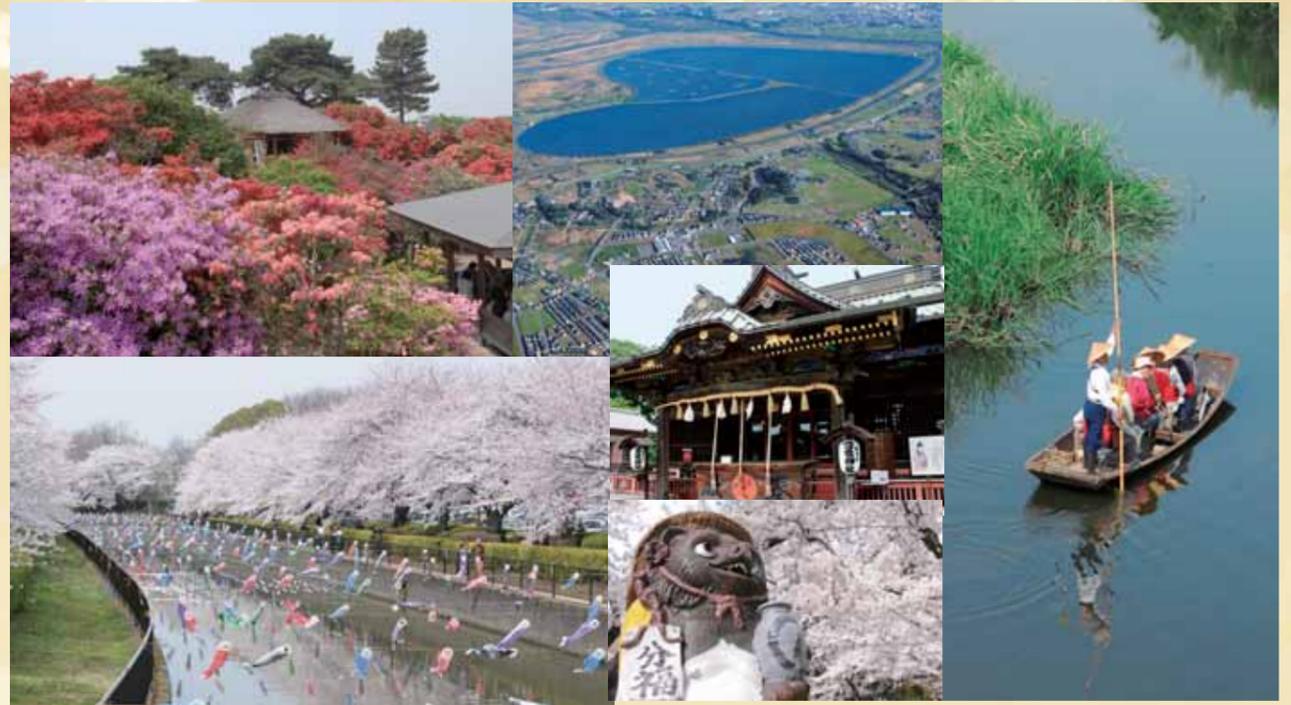
宮田 毅 広報編集委員
廃校舎を公民館として利用する考えは？
栗原 町長
廃校舎を公民館にするというのも一つよいアイデアだと思います。ただ、他にも様々なアイデアがあります。具体的な一例を挙げるとすれば保育園への活用です。現在町内に2つの保育園があります。効率性を考え、かつ安全性を担保し、保育園の施設が老朽化していることを考えると、北小学校か南小学校の後に、一つの保育園として統合するというアイデアもあります。また、保育園と地区の公民館の組み合わせなども可能性としてありえます。今後、使わなくなる施設として、資源化センターが比較的年数が浅いため、中の機械を取り除いて、

寺崎 良明 広報編集委員
公民館4施設について、老朽化が進んでいます。合併を考えた時にこのまま修繕をして使用していくのか、あるいは新しい施設を造るのですか？
栗原 町長
各公民館は、老朽化していますが、破損及び故障等発生の際には、利用者の不便を来たさぬよう、また、安全に十分配慮しながら、修繕をして使う予定です。今年度、中央公民館では、



「2017年新春座談会」はいかがでしたでしょうか。私たちが行った栗原町長、青木議長、鈴木教育長へのインタビューが町民の皆様のお役に立てば幸いです。本年が町民の皆様にとって良い年となりますようご祈念申し上げます。結びとさせていただきます。
板倉町広報編集委員

体育館のようなものとして有効活用できるのではないかと考えています。



宮田 毅 広報編集委員
今の板倉町にある良さをどう考えていますか？ また、それが合併されたときにどうなると思いますか？
栗原 町長
それは、板倉町の魅力というところになると思うのですが、板倉町が館林市に魅力を感じているから合併の話が出ています。同様に、館林市も板倉町に魅力を感じているからお互いに、合併をしようという話し合いが進んでいることだと思います。具体的には、「渡良瀬遊水地」や「重要文化的景観」などが、貴重な資源であり、魅力でもあると言えます。こうした資源は、合併後も変わらぬに保護して、有効活用していくことが望まれています。まずは、こういった板倉町の自然について、館林市が魅力と感じていると思いますが、もしかしたら開発の余地や広大な土地についても魅力を感じているのではないのでしょうか。
また、館林市においても「つつじが岡公園」や「茂林寺」をはじめ、全国的にも有名な観光資源が多数存在します。板倉町と館林市の互いの観光資源をつなぐ観光ネットワークの整備や強化を図ることで、合併により観光振興が図れればと思います。

宮田 毅 広報編集委員
公民館4施設について、老朽化が進んでいます。合併を考えた時にこのまま修繕をして使用していくのか、あるいは新しい施設を造るのですか？
栗原 町長
各公民館は、老朽化していますが、破損及び故障等発生の際には、利用者の不便を来たさぬよう、また、安全に十分配慮しながら、修繕をして使う予定です。今年度、中央公民館では、



大規模改修を実施した中央公民館大ホール

大ホールの大規模改修を行いました。改修には大きな経費を要しますが、総合的かつ計画的に修繕を行っていく必要があります。今後も町の財政状況を考慮しながら計画的により効果的な修繕が行えるよう、関係機関と連携を図り対応していきたいと考えています。合併をするにしても4つの施設の必要性を強く訴えつつ、建て替えをするのか統合をするのかこれから判断することになります。



お知らせ
Itakura Town News

県優良青年農業者表彰
葎葉更さんが受賞

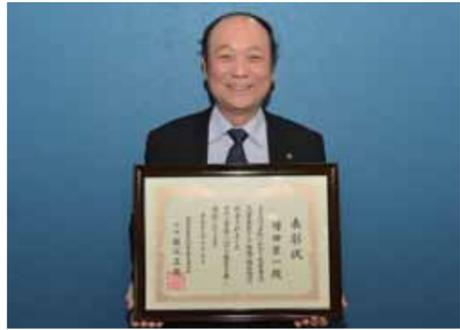
邑楽館林4日クラブ会長や邑楽館林青年農業者会長等をつとめる葎葉更さん(大字板倉)が県優良青年農業者表彰を受賞しました。葎葉さんは、「畜産農家と連携し循環型農業を実践し、消費者に有機肥料を使った安心な野菜を提供したい」と受賞後、経営の抱負を語ってくれました。

明るい選挙啓発ポスターコンクール群馬県審査会において、東小の戸井ひかりさんが優秀賞を受賞、板中の小川莉奈さん、北村晃大さん、永田大智さんの作品の他、町の審査で選出された作品も含め、展示します。

期 間 1月5日(木)〜31日(火)
場 所 中央公民館2階ロビー
※路線バス「館林・板倉線」でも車内作品展を開催します。

【入札結果】 予定価格が250万円を超えるものを掲載。全ての入札結果及び詳細は町ホームページに掲載しています。 問合せ 財政係 内線132

執行日	件名	場所	予定価格・設計金額(税抜)	落札金額(税抜)	落札率	落札者
11月30日(水)	文化的景観道路整備事業 町道1185号線 雷電神社参道整備工事 2工区	板倉地内	1,116万円	1,070万円	95.9%	尾崎建設(株)
11月30日(水)	町道1180号線 道路改良工事	板倉地内	281万円	270万円	96.1%	(有)坂田建設
11月30日(水)	農業基盤整備促進事業 細谷地区 排水路整備工事	細谷地内	834万円	795万円	95.3%	福地建設(有)
11月30日(水)	小規模農村整備事業 小平地区 農道整備工事	岩田地内	1,474万円	1,430万円	97.0%	福地建設(有)
11月30日(水)	農地耕作条件改善事業 飯野南部地区 簡易ほ場整備工事	飯野地内	1,100万円	1,050万円	95.5%	(有)坂田建設



お知らせ
Itakura Town News

民生委員・児童委員
増田宏一さんに厚生労働大臣賞

全国社会福祉大会において、民生委員・児童委員の増田宏一さん(岩田)が、厚生労働大臣表彰を受賞されました。また、増田さんは、全国民生委員児童委員連合会長表彰も受賞されています。増田さんの民生委員・児童委員としての功労が顕著であると認められ、受賞となりました。

明るい選挙啓発ポスターコンクール
受賞おめでとうございます

あなたと創る
GO! 投票

役場庁舎建設工事契約の概要

工事名	工期	施工者	契約金額(税込)
造成工事 第1期工事	平成29年 5月31日まで	尾崎建設(株) (板倉町大字西岡新田)	8,856万円
建築工事	平成30年 6月20日まで	河本・徳川板倉町役場 庁舎建設事業建築工事JV	10億4,220万円
電気設備工事	平成30年 6月20日まで	菅谷電気工事(株) (前橋市大渡町)	1億5,066万円
機械設備工事	平成30年 6月20日まで	ヤマト・神寛板倉町 役場庁舎建設事業 機械設備工事JV	2億4,840万円

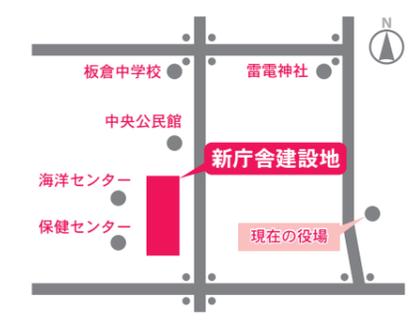
12月14日(水)、第4回町議会定例会で、役場庁舎建設工事の契約議案が、賛成6・反対5で可決されました。これにより、本契約を締結し、建設工事に着手します。

9月の第3回町議会定例会での否決があったため、工期を3か月延長し、平成30年6月完成を目指します。

問合せ 企画調整係
内線141



新庁舎完成予想図



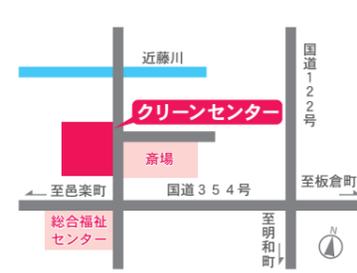
新庁舎建設地

第4回町議会定例会での、町役場庁舎建設の4工事(造成工事、建築工事、電気設備工事、機械設備工事)契約議案の賛否結果

議員氏名(議席順)	小林武雄	針ヶ谷稔也	本間清	亀井伝吉	島田麻紀	荒井英世	今村好市	小森谷幸雄	延山宗一	黒野一郎	市川初江	青木秀夫
議案の賛否	○	×	○	○	×	○	×	×	○	×	○	議長

※議長は賛否同数の場合にのみ採決します。(○:賛成、×:反対)

クリーンセンター位置図



リサイクルセンター位置図



板倉町・館林市・明和町の1市2町のごみ処理事業を実施する館林衛生施設組合では、左記の通り、新しいごみ処理2施設の供用開始を4月1日に予定しています。

直接搬入の受付時間
月〜金曜日 午前8時30分〜午後4時30分



たてばやしクリーンセンター(館林市苗木町) 焼却施設(可燃ごみ)



いたくらリサイクルセンター(大字板倉) 粗大ごみ等の破砕施設(不燃ごみ)

土曜日 午前8時30分〜11時30分
ごみ処理料金
10kgあたり216円(税込)
※世帯につき1カ月あたり2施設合算で100kg未満は無料です。

問合せ 館林衛生施設組合
72-1624

ニュース
Itakura Town News

役場新庁舎建設
12月議会で契約議案が賛成多数により可決、建設工事に着手

ニュース
Itakura Town News

館林衛生施設組合
4月に新しいごみ処理施設がオープン

新民生児童委員委嘱

12月1日(木)、民生委員・児童委員の改選が行われ、34名の民生委員・児童委員と2名の主任児童委員が委嘱されました。民生委員・児童委員は安心して暮らせるよう町民の皆さんからのさまざまな相談に応じます。民生委員・児童委員は、法律で守秘義務が課せられています。皆さんが相談した内容が漏れることはありません。安心して民生委員・児童委員に相談してください。問合せ 社会福祉係 ■内線 311



北地区
後列左より
主任児童委員
(北・東担当)
堀口美知子さん
山本 幸子さん 2区
岸本 志子さん 2区
松村 行男さん 2区
前列左より
小谷野泰一さん 2区
塩野 勝さん 1区
川邊 政雄さん 1区
田沼もよ子さん 1区



西地区
後列左より
主任児童委員
(南・西担当)
芳賀 房子さん
田部井茂二さん 7区
根岸 利子さん 7区
蓮見 敬子さん 7区
小川 昇さん 7区
石川 好雄さん 6区
小島 光子さん 6区
前列左より
増田 栄子さん 5区
長澤 節子さん 5区
増田恵美子さん 4区
篠原 政利さん 3区
瀬戸 笑子さん 3区
山崎 和子さん 3区



南地区
後列左より
関根 茂さん 10区
園部 勝代さん 10区
前列左より
高瀬 勝行さん 9区
村松 雪美さん 8区
川村 豊子さん 8区



東地区
後列左より
山越 和雄さん 15区
平井 武さん 15区
永井 澄子さん 14区
東海林菊夫さん 13区
長岡 光一さん 12区
前列左より
永井 新一さん 12区
増保きく代さん 12区
小川恵美子さん 11区
高橋 忠男さん 11区

健康

館林厚生病院
糖尿病教室開催



糖尿病の基礎的な知識について、臨床検査技師が分かりやすく説明します。
日時 1月25日(水)
午後3時～4時

場所 館林厚生病院3階講堂
内容 糖尿病の検査について
定員 先着50人
参加費 無料
申込み 不要
問合せ 館林厚生病院経営企画課
■72-13140

農業

農業用免税軽油の
受付を開始します

農業者が農作業のために使用する機械の軽油はあらかじめ一定の手続きを受けた場合

子育て

子育て支援金を支給

町では、来年度小学校に入

学するお子さんを養育しているかたに子育て支援金を支給します。

対象 板倉町に住所があり、引き続き在住する見込があるかたで、来年度小学校に入学する児童を養育している保護者(生活保護世帯は除く)

支給額 入学する児童が
○第1子 30,000円
○第2子 40,000円
○第3子以降 60,000円

申請方法 所定の申請書に必要な事項を記入して申請してください。(申請書は役場にあります)

※町内の幼稚園・保育所・認定こども園に在園しているかたについては、各施設を通して申請書を配布します。申請期限までに在園施設に提出してください。

申請期限 1月19日(木)
問合せ 子育て支援係
内線314

確定申告・町県民税申告に係るお知らせ



対象者 住宅ローンなどを利用して、マイホームの新築または購入をし、初めて住宅借入金等特別控除を受けられるかた(平成28年12月31日までに居住を開始した場合に限ります)。

日時 2月10日(金)
①午前9時～正午
②午後1時～午後4時
定員 各10名 ※事前予約が必要。

場所 役場第2庁舎会議室
持参する物

- ①年末残高証明書 ②登記事項証明書 ③契約書の写し
 - ④住民票の写し ⑤補助金等の額が分かる書類 ⑥給与所得者のかたは、源泉徴収票(原本) ⑦認め印 ⑧還付先口座(本人名義)の分かるもの ⑨マイナンバーカード等
- ※認定長期優良住宅・認定低炭素住宅の特例を適用する場合などにより必要書類が異なります。詳しくは申込時にお問い合わせください。

年金所得者申告相談会

対象者 年金所得のみのかたで、医療費控除や生命保険料控除などの所得控除を受けるかた ※年金所得以外の所得があるかたは、申告期間(2月16日～3月15日)にご来庁ください。

日時 2月13日(月)、14日(火)
両日とも午前9時～正午
午後1時～午後4時 ※事前予約は必要ありません。
場所 役場第2庁舎会議室
持参する物
①公的年金等の源泉徴収票(原本) ②医療費控除を受け

払った医療費の領収書(高額療養費や生命保険などの補てんがある場合は、補てん金額の分かる書類) ※事前に領収書などの集計をした上でご持参ください。 ③生命保険料控除や社会保険料控除などを受けるかたは、その証明書や領収書 ④認め印 ⑤還付先口座(本人名義)の分かるもの ⑥マイナンバーカード等

町・県民税申告案内はがき

町・県民税の申告が必要と思われるかたに「申告案内はがき」をお送りします。1月中旬ごろ発送予定です。お手元に届きましたら、申告期間や必要書類などを確認ください。事前に町・県民税申告書や収支計算書が必要なかたは、最寄りの公民館または役場戸籍課窓口に用意しておきますのでご利用ください。また、町ホームページからも入手できます。

以前は申告書をお送りしていましたが、現在ははがきでお知らせしています。ご注意ください。
※今年度から、申告書にマイナンバーの記載が必要になり

確定申告用の納付額確認書

今年度より、口座振替や納付書によりご納付いただいた国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付額確認書を1月中旬に郵送します。この確認書は、確定申告でこれらの保険税・保険料を社会保険料控除として適用を受ける場合の証明書になりますのでご利用ください。

問合せ 住民税係
■内線211、212

【注意】公的年金から天引きされている保険税・保険料もあ

るかたは、この確認書には含まれておりませんので、年金保険者から送付される源泉徴収票に記載されている額を合算して申告することとなりますのでご注意ください。
問合せ 収税係
■内線221、222
http://www.town.itakura.gunma.jp/

有料広告掲載欄

【広告】

有料広告掲載欄

【広告】

イベント etc

東洋大学板倉図書館
開催イベント

東洋大学では、板倉町との地域連携事業として、地域と大学の交流を図るため以下のイベントを開催します。

①初釜

日時 1月11日(水)

正午～午後4時

内容 抹茶と和菓子を提供

②トークイベント

日時 1月17日(火)

午後3時～午後4時

テーマ 「それでも僕はジャーナリストとして生きていく」

演者 竹村章氏 日刊スポーツ新聞社文化社会部部長補佐

内容 「情報ライブミヤネ屋」

等テレビにも出演している現

役敏腕デスクが政治・経済・

スポーツ・芸能など様々な情

報の裏事情を語ります。

場所 東洋大学板倉図書館

1階「アクティブ・ラーニン

グ・エリア」

参加費 無料

申込み 不要(どなたでも参

加できます)

問合せ 東洋大学図書館事務

部図書事務課(板倉)

☎8219060

児童館
琴に触れてみよう



日本の伝統楽器「琴」に触れて弾いてみましょう。

日時(3回コース)

①2月18日(土)

②2月25日(土)

③3月11日(土)

毎回午後1時30分～3時

場所 児童館

対象 小学生

定員 先着10人

講師 佐藤静江先生(山田流)

参加費 無料

申込み 児童館まで電話か来

所でお申し込みください。

問合せ 児童館

☎8212270

地震体験車の貸し出し

県消防学校では、県内各地の消防本部及び消防署を通

じ、学校や企業の避難訓練、地域のイベントなどに地震体験車を貸し出します。ぜひご利用ください。

内容 過去の大地震、将来想定される地震のシミュレーション(最大震度7)を体験

できます。

車両の操作 消防職員が行います。

貸出日 通年(休祝日も可)

費用 無料

申込期間 利用希望月の6か月前から先着順で受付

申込先・問合せ

☎8211138

○県消防学校

☎027123215600

緑化講座

①果樹の病害虫防除



日時 2月9日(木)

午前10時～正午

テーマ 「そこが知りたい果樹の病害虫防除」

講師 成田邦夫氏

募集人員 先着60人

申込み 1月23日(月)の午前8時30分より電話にて受付しま

すが、定員になり次第締め切

ります。

②庭木や果樹の増やし方

日時 2月12日(日)

午前10時～正午

テーマ 「覚えて得する庭木や果樹の増やし方」

講師 矢端亀久男氏

募集人員 先着60人

申込み 1月30日(月)の午前8時30分より電話にて受付しま

すが、定員になり次第締め切

ります。

①、②共に県緑化センター(邑楽町大字中野3924-1)で開催し、受講料は無料

です。

申込先・問合せ

県緑化センター

☎8817188 または

☎8910782

「マイナンバー制度」に便乗した詐欺に注意を

「マイナンバー制度」に便乗して行政機関の職員などをかたる不審な電話や訪問が増加

学生寮「上毛学舎」
新入寮生募集



所在地 東京都世田谷区経堂

(小田急線千歳船橋駅下車徒

歩3分)

対象 本県出身で、東京都お

よびその近郊の大学または短

期大学の1年次に入学する人

定員 男性45人程度、女性30

人程度(選考)

入寮許可期間 2年間(原則)

申込期限 1月23日(月)

※大学などの合格発表前の申し込みも可

申込方法 所定の申込用紙

選考方法 1次:書類審査

(世帯所得、高校時代の学業

成績などによる選考)

2次:面接

決定時期 3月上旬

経費負担 入寮金5万円、月

額寮費3万円、月額食費2万

円、寮室電気料実費負担

申込用紙配布場所 県育英会

または上毛学舎ホームページ

からも入手できます。

申込み・問合せ

県育英会(県庁管理課内)

☎027122614543

http://www.nc.gunma-boe.gsn.ed.jp/?page_id=87

「停電情報提供サービス」
のご紹介

東京電力では、サービスエ

リア内で停電が発生した際

に、停電地域や復旧見込み時

刻などの情報をホームページ

でお知らせしております。

ホームページは、停電時や外

出中でもスマートフォンやタ

ブレットからご覧いただけます。

停電などの緊急時は、電

話がつながりにくい場合もあ

りますので、ホームページで

のご確認をお勧めします。

問合せ 東京電力パワース

リッド株式会社

☎0120199951007

http://teideninfo.tepco.co.jp/



加須市(埼玉県)

加須ふじの里駅伝参加者募集

期日 3月12日(日)※雨天決行

場所 ふじアリーナ周辺道路

費用 5,000円(1チーム)

部門 6部門(小学生男女、中

学生男女、一般男女)高校生

は、一般男女に含みます。

申込方法 加須市役所、各総

合支所、各体育館に設置して

ある申込書に記入の上、費用

を郵便局から振り込むかふじ

アリーナの窓口で直接お申し

込みください。

申込期限 1月31日(火)

問合せ ふじアリーナ

☎048017317610

古河市(茨城県)

オランダ正月鷹見泉石の交流

期間 2月23日(木)まで

時間 午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分まで。

場所 古河歴史博物館

費用 一般400円、小中高

生100円

休館日 年末年始(12月29日

～1月3日)、1月10日(火)

問合せ 古河歴史博物館

☎028012215211

野木町(栃木県)

く人権ミニフェスタ

映画「あん」上映会

日時 1月28日(土)

午後1時30分～午後4時15分

(開場午後1時)

場所 野木町文化会館(エニ

スホール)大ホール

入場料 無料

※整理券を町生活環境課にて

配布中。お1人様2枚まで

(無くなり次第配布を終了し

ます)

問合せ 野木町生活環境課

☎028015714132

栃木市(栃木県)

「賞味ください」

「とちぎ江戸料理」

「小江戸」栃木市で、市内の

料理人が集まって江戸時代の

料理を再現・創作した新名物

「とちぎ江戸料理」。鮎煮、ふ

のやき、出流そばなどの単品

料理から、江戸のエッセンス

が詰まった御膳料理まで、栃

木市の古くて新しい味覚をご

堪能ください。

提供店舗やメニューなどの

詳細は、とちぎ江戸料理ホー

ムページをご覧ください。

http://tochigi-edo.jp/ (一部要予約)。

問合せ 栃木市観光振興課

☎02821212374

くらしの
情報

安全安心メール



携帯電話やパソコンのメール機能を利用した防犯・防災・緊急・町の情報配信を行っています。登録は、町ホームページまたは、QRコードから可能です。

まちの動き

人口	15,055人 (-18)
男	7,538人 (-7)
女	7,517人 (-11)
世帯数	5,494戸 (+2)

()内は前月比
平成28年12月1日現在

今月の税金

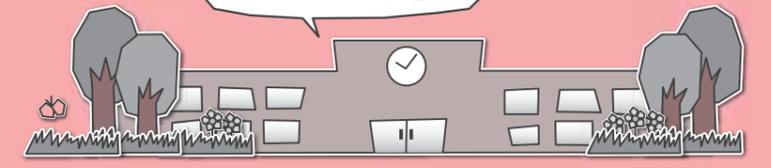
国民健康保険税(第7期)
介護保険料(第7期)
後期高齢者医療保険料(第7期)
納期限 1月31日(火)
問合せ 収税係
☎内線 221・222
毎週水曜日に窓口延長を午後7時15分まで行っています。ご利用ください。

事故と犯罪の発生状況

事故	11月16日～12月15日	累計	前年比
人身事故	3件 (36件)	-4	
物件事故	17件 (142件)	+14	
犯罪	11月1日～11月30日	累計	前年比
侵入窃盗	0件 (7件)	-11	
乗物盗難	3件 (10件)	-7	
器物損壊	0件 (4件)	-1	
住居侵入	1件 (2件)	0	
その他の事件	9件 (55件)	+1	

※()内は平成28年1月からの累計

インフォメーション



各教室へ参加を希望されるかたは各施設までお電話でお申し込みください。

※月曜日・祝日は休館日、月曜祝日の場合は火曜も休館

各施設お問合せ先

- 中央公民館 ☎82-2435 海洋センター ☎82-0858
- 東部公民館 ☎82-1241 わたらせ自然館 ☎82-1935
- 南部公民館 ☎82-1424 文化財資料館 ☎91-4018
- 北部公民館 ☎77-1855

受講生募集

中央公民館
ピアノを始めるよ！

日時 2月9日(木)～3月9日(木) 毎週木曜日(全5回)
午前10時
内容 ストレッチを中心とした動きで体の内側の筋肉を鍛える運動
対象 一般成人20名
参加費 無料
持参品 ヨガマットまたは大きなバスタオル、飲み物
服装 ゆったりとした、体を動かしやすい服装

東部公民館
健康ハイキング教室③

日時 1月28日(土)
午前8時30分 東部公民館集合・出発 ※雨天決行
場所 埼玉県長瀬町
内容 宝登山のロウバイを見ながら散策します(2時間程度)
対象 一般成人先着28名
乗り物 町有バス
参加費 500円程度(ガソリン代など)
持参品 弁当・飲み物・敷物・雨具・手袋
服装 ハイキングに適した

シューズと動きやすい服装
申込方法 1月5日(木)より受付を開始します。

東部公民館
女性悠々講座③

日時 1月22日(日)
午後1時30分
内容 太極拳
対象 一般成人女性20名
参加費 無料
持参品 ヨガマットまたはバスタオル・汗ふきタオル・運動のできる靴・飲み物
服装 運動のできる服装

東部公民館
女性悠々講座④

日時 1月26日(木)・2月2日(木)
午後1時
内容 手芸(クロス・ステッチ刺しゅうフープ付き)
デザイン・バラ・ひまわり・パンジー・クローバーの4種類の中から、1つ選択してく



主催 板倉町文化協会
問合せ 中央公民館

お知らせ

守ろう！地域の文化財
模擬火災訓練
1月26日は「文化財防火デー」です。
昭和24年1月26日、法隆寺は火災によって、建物はもちろんのこと、貴重な壁画などを焼失してしまいました。それを機に全国的に防災訓練を行っています。
町には先人より引き継がれてきた大切な文化財がたくさんあります。それらを後世に遺していくため、町では毎年

平成29年度奨学生募集

経済的理由で大学、専門学校などへ進学することが困難なかたを奨学生として募集します。
資格 次の要件を満たしているかた
①町内に1年以上居住する世帯の子
②学力優秀、品行方正、健康なかた
③高等学校卒業(見込み)のかた
④保護者の合計所得が700万円未満で、経済的理由により学費の支出が困難な世帯の子
提出書類 奨学資金貸与願・出身(在学)学校長の推薦書・家庭状況調査(以上の様式は教育委員会事務局にて配付)・学業成績証明書・保護者の所得証明書・戸籍謄本
配付期間 1月4日(水)～2月10日(金)
提出期間 2月1日(水)～3月13日(月)
貸与金額 月額50,000円以内
貸与期間 修学年以内の希望年数
返済期間 貸与終了後、1年据え置き、貸与期間の2倍に相当する期間内
中途辞退 原則として一括返還になります
貸与決定 募集終了後、貸与審査委員会を開催し、予算の範囲内で、3月末ごろに決定(予算を超えた場合は、保護者の所得順)
※貸与期間中は、毎年度末に学業成績証明書を教育委員会事務局まで提出してください。
なお、本制度とほかの奨学金との併用はできません。
申込先・問合せ 総務学校係
☎内線611

募集人員 30名(最少催行人数20名)
申込方法 参加費を添えて1月29日(日)までに海洋センターへお申し込みください。

イベント情報

中央公民館
選挙啓発ポスター作品展示
日時 1月5日(木)～31日(火)
午前9時～午後5時
※最終日は午後3時まで

中央公民館
たんぽぽおはなし会

日時 1月14日(土)
午前10時30分
内容 絵本・紙芝居の読み聞かせ、ペットボトルのけん玉作り
対象 幼児、小学生低学年

東部公民館
かやの木おはなし会

日時 2月25日(土) 午前10時
内容 読み聞かせと工作
対象 小学生

わたらせ自然館
板倉白鳥の会写真展

日時 1月6日(金)～1月15日(日)
午前9時～午後4時30分

国指定重要文化財のある雷電神社境内において「模擬火災訓練」を実施しています。
日時 1月22日(日) 午前9時
場所 雷電神社
問合せ 生涯学習係(中央公民館)

お知らせ

各種職員を募集します
町教育委員会では、小中学校の児童生徒の学習や生活などを指導する職員を募集します。
①少人数等指導員(マイタウンティーチャー)
仕事内容 主に算数(数学)の授業を担当の教員とともに受け持ちます。
募集人員 若干名
応募資格 小学校または中学校教員免許状を有すること
勤務時間 週4～5日で28時間以内
給与 時給1,100円
②特別支援教育支援員



仕事内容 特別な支援が必要な児童生徒を支援します。
募集人員 若干名
勤務時間 週5日で35時間以内
給与 時給900円
③教育相談員
仕事内容 児童生徒、保護者の相談業務をします。
募集人員 若干名
勤務時間 1日6時間、週4日で40週勤務
給与 時給1,000円
④ことばの教室指導員
仕事内容 言語に関わる指導をします。
募集人員 1名
勤務時間 週12時間まで、4週で12か月勤務
給与 時給1,000円
*これ以降は、①②③④共通事項
任期 1年(平成29年4月7日～平成30年3月31日)
選考方法 面接
申込方法 履歴書持参の上、総務学校係へ(少人数等指導員は、教員免許状の写しも必ず持参すること。職種に限らず教員免許状をお持ちの方は、ご持参ください。)
申込期限 1月27日(金)
申込先・問合せ 総務学校係
☎内線615



Face フェイス

織り姫よ、来たれ

板倉の織物文化をつなぐ



櫻田八千代さん

宝の山に出会う

55歳の時に、教育委員会事務局文化財保護係の臨時職員となった。発掘調査や出土品の資料整理、民具の整理と文化財資料館の展示など、業務内容は多岐にわたっていた。農協東支所の倉庫には、板倉町民俗研究会が収集した民具が山のように在った。宝の山だった。その中に、機織り機の骨格を示すものと、その部材と思われるものが山積みされていた。どうにか仲間と機織り機が復元できそうだったのが機織りの道に入るきっかけだった。

機織りの復元から深みに

機織り機の復元は簡単ではなかった。足利市や桐生市の機織り機を見に行っていたが、どんな部品が無いのか分からない。桐生市の専門家に見てもらい、欠損していた歯車を製作し、平成12年、ようやく1台の高機(たかはた)機織り機が復元できた。

織り方は、邑楽町の中野耕保存会へ通って習得した。栃木県真岡市や茨城県美浦村

へも学びに行った。最初は、購入した綿糸で織っていたが物足りなくなり、染色を始めた。桐生の天然染色(そめいろ)研究所で指導を受けた。最初に染めた糸は、渡良瀬遊水地で採集したコブナグサだった。きれいな黄八丈色に染まった。草木染は、染色液に浸す時間や回数、媒染液によっても発色が異なる。そのおもしろさ、奥深さに魅了された。また、民具の山には、綿練(わたくり)機、糸紡(いとつむ)ぎ機、糸巻きなどもあった。そこで、「綿の栽培から糸紡ぎまでもやることになってしまった。」と笑いながら語ってくれた。

機織りの復活を

文化財資料館には、4台の機織り機があり、4名の「織り姫」が学んでいる。長く続けて反物が織れるまでになってほしいと願う。跡継ぎが出来て、板倉の機織りが復活できることが夢だという。機織り機が置かれた「織り姫の部屋」には、昭和20～30年代に織られた丹前が掛けられていた。

さくらだ やちよ/ 76歳 飯野在住 板倉町民俗文化伝承士【糸紡ぎ(糸づくり)、機織り、染色(草木染)、食文化(伝統料理)】趣味:手話ダンス、小物づくり▽現在、文化財資料館において「織り姫教室」で指導する他、公民館事業や小学校などで伝統料理を伝承している。



レポーター 広報編集委員 宮田毅



20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手がなくなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません

国民年金には、老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族が受け取れます。

問合せ 太田年金事務所 ☎49-3716

消費トラブルにご注意!



強引な布団の訪問販売に注意【事例】

突然「布団を見せてほしい」と女性が訪問し、家に上がり「汚れているし体に悪いので新しく購入したほうがいい」としつこく勧めてきた。断って帰ってもらったが、しばらくして男性と一緒に羽毛布団を持ってきた。断っても「ひと月1万円の支払いだから大丈夫」などと勧誘され、根負けして承諾してしまった。クレジット会社の書類を書くときに初めて、総額が約40万円と高額であることを知った。解約したい。(当事者:70歳代 男性)

消費者へのアドバイス

1 強引に高額な契約をさせられる布団の訪問販売の相談が後を絶

ちません。ドアを開ける前に訪問者や用件をよく確認し、必要なければきっぱり断り、事業者を家の中に入れないことが大切です。

2 一人では対応せず、家族や近所の人など周囲の人に同席してもらうようにしましょう。必要なければきっぱりと断ることが大切です。

3 家族や周囲の人、高齢者の家に不審な訪問者が来ていないか、家の中に不要な品物や契約書がないかなど、日ごろから気を配りましょう。

4 うっかり契約してしまったとしても、クーリング・オフや契約の取り消しができる場合があります。お住まいの自治体の消費生活センター等へ、早めにご相談ください。

相談は消費生活センターまで ☎82-7830(ナヤミゼロ)

水道工事休日当番

月	日	曜日	当番店	電話
	1	祝	高田管工設備	82-1856
	2	振休	俣長谷川設備	77-0358
	3	火	土橋設備	82-2982
	7	土	俣しんえい設備	82-0001
	8	日	山岸管工設備	82-0095
1	9	祝	小倉設備	82-0261
	14	土	俣佐山設備	82-2152
	15	日	俣根岸工業	82-0537
	21	土	高田管工設備	82-1856
	22	日	俣長谷川設備	77-0358
	28	土	山岸管工設備	82-0095
	29	日	小倉設備	82-0261
2	4	土	俣根岸工業	82-0537
	5	日	俣岩崎設備	82-0027
	11	祝	俣長谷川設備	77-0358

水道に関する問合せ 群馬東部水道企業団館林支所 ☎80-3201

休日当番医

期日	内科系	外科系	耳鼻科	
1月1日(祝)	さくま内科クリニック(祝) 55-2500	館林厚生病院※ 72-3140	おうら病院 88-5678	川島脳神経外科医院 75-5511
1月2日(振休)	はまざクリニック(振休) 80-1100	館林厚生病院※ 72-3140	須田内科医院 63-1414	新橋病院 75-3011
1月3日(火)	後藤内科医院 72-0134	神尾内科医院 75-1288	金丸内科医院 88-3200	小曾根整形外科 72-7707
1月8日(日)	松井内科医院 75-9880	小林内科医院 88-8278	澤田皮膚外科 70-7703	-
1月9日(祝)	堀越医院 73-4151	福田ペインクリニック 84-1233	最上胃腸科外科 74-3763	-
1月15日(日)	ごが内科検クリニック 73-7587	竹越医院 84-3137	慶友整形外科病院 72-6000	川田耳鼻咽喉科医院 72-3314
1月22日(日)	横田医院 72-0255	富士クリニック・ペインクリニック 20-1971	館林医院 74-2112	-
1月29日(日)	まりレディースクリニック 76-7775	田沼内科医院 88-7522	堀井乳癌外科クリニック 55-2100	川村耳鼻咽喉科医院 72-1337
歯科 館林邑楽歯科保健医療センター 73-8818 午前9時～正午・午後1時～3時		◆緊急 館林厚生病院 72-3140(内科系・外科系) ◆夜間 夜間急病診療所 73-2313 午後7時～10時(日、祝日を除く) 内科・小児科(要電話確認)		

●診療時間は、午前9時～午後5時
 ●耳鼻科の診療時間は、午前9時～午後1時
 ●内科系※は、小児科のみとなります。●館林厚生病院は午後3時までの診療となります。
 ※館林厚生病院を受診される場合は事前のご連絡をお願いします。
 ●救急テレホンサービス(☎73-5699):受診可能病院を紹介しています。



● 展示の入口では、大きな雪だるまがお出迎え



スノー&ファンタジー

12月8日～18日、わたらせ自然館でポップワークス2016の展示が開催されました。このイベントは東毛近隣の作家や東京近郊の作家によるグループ展で、今年のテーマは「スノー&ファンタジー」でした。テーマに沿った個性的なイラスト、遊具、立体造形、写真などの作品が多数展示されて訪れた人の目を楽しませました。

● 上体起こしが、30秒間で何回できるか測定します



体カアッパで健康を維持

12月8日(木)、東洋大学板倉キャンパス体育館でパワフルポディー講座が開催されました。この講座では高齢者23人が東洋大学生といっしょに健康づくり・介護予防のための体力アップに励んでいます。最終回の9回目は学生のサポートを受けながら体力測定を行いました。この講座は町と東洋大学の共催で行われたもので、週1回、全9回開催されました。

文化的景観を眺めながら

11月27日(日)、秋の健康ウォークが開催されました。6kmと11kmの健康コース、6kmの文化的景観コースに分かれて、西地区を中心としてウォーキングしました。健康コースに併せて35人、文化的景観コースに59人のかたが参加。文化的景観コースでは、水場の風景を守る会のかたから、史跡等の説明を受けました。参加者からは「普段何気なく歩いている道だけど、新たな発見ができた」と喜びの声がありました。



● 文化的景観の重要な構成要素『ヤナギヤマ』を左手に

平和への願い

11月29日(火)、戦没者追悼式が中央公民館で開催されました。この式典は先の大戦において亡くなられたかたがたを追悼し平和を祈念するために開催されるものです。式に参列した板中2年生を代表して、安藤晃太さんと江田純音さんが「世界には、様々な考え方があることを理解し、私たちが努力することで、必ず平和な世の中を作ることができると信じています」と述べました。



● 代表二人の平和への誓い

● ゴスペルソング特有のハーモニーがきれいに響く



子育てママ応援コンサート ゴスペルに触れる

12月13日(火)、児童館で子育てママ応援コンサートが開催されました。この日はゴスペルサークルのキャラメル・ソウルがゴスペルソングの定番曲『ハレルヤ!』を皮切りに、日本語の『上を向いて歩こう』など10曲を披露しました。訪れた子育て中のママと子ども達約60人はいっしょに歌ったり、踊ったりしてゴスペルの雰囲気を楽しみました。

● 『さんぼ』を合奏(3歳児)



● ゆうぎダンス「虫歯建設株式会社」を披露(2歳児)



● オペレッタ「ねむっちゃだめだよかえるくん」(4歳児)

みんなが主役

12月2日(金)、板倉保育園で生活発表会が行われました。生活発表会は、園児達に歌や楽器遊び、オペレッタを通して音楽に親しみ、友達といっしょに楽しみながら一つのことをやり遂げる達成感を味わってもらう行事です。この日の発表のために、たくさんの練習を重ねてきた園児達を一目見ようと大勢の保護者のかたがたで会場がいっぱいになりました。

1 SCHEDULE ITAKURA TOWN

JANUARY-FEBRUARY 2017

- 板倉町役場(町) 82-1111
- 保健センター(保) 82-3757
- 資源化センター(資) 82-5371
- 海洋センター(海) 82-0858
- 福祉センター(福) 82-3900
- 児童館(児) 82-2270

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
1 元日 ◆県民交通安全日	2 振替休日	3	4 窓口延長 ◇1,2区、9~15区 ●ストレス・こころの相談(館保)	5 ◆水道料金口座振替日(1区、2区、10区の一部、11区~16区)	6 ◇3区~8区	7 ◆チャレンジ広場(児)(べいごま・たこあげ大会)
8	9 成人の日 ◇1,2区、9~15区	10 ◇3区~8区 ●農地相談(町) ●行政相談(福) ◆こあら学級(保) ◆小中学校3学期始業式	11 窓口延長 ◇3区~8区 ●法律相談(中公) ◆6か月児相談(保) ◆乳児健診(保) ◆ベビーマッサージ(児)	12 ◆1歳児健診(保) ◆えいごであそぼう(児)	13 ●教育相談(中公)	14
15 ◆自転車マナーアップデー ◆粗大ごみ休日受入日(午前9時~正午)	16 ◇1,2区、9~15区 ◆県民防犯の日 ◆おはなし会(児)	17 ◇3区~8区 ◆2歳児健診(保) ◆おたのしみ広場1,2歳児クラス(児)	18 窓口延長 ◇1,2区、9~15区 ●ストレス・こころの相談(館保)	19 ◆離乳食教室(保) ◆えいごであそぼう(児)	20 ◇3区~8区	21 ◆チャレンジ広場(児)(オリジナルカード作り)
22	23 ◇1,2区、9~15区 ●子育てこころの相談(保) ◆女性のがん検診(保) ◆骨密度検診(保) ◆おはなし会(児)	24 ◇3区~8区 ◆女性のがん検診(保) ◆骨密度検診(保) ◆ライプリー体操教室(北公)	25 窓口延長 ◇3区~8区 ◆高齢者交通安全日 ◆ベビーマッサージ(児)	26 ◇1,2区、9~15区 ●ばおばお(保) ◆えいごであそぼう(児)	27 ◇3区~8区 ●教育相談(中公)	28
29 ◆第18回スポーツ少年団ライオンズカップレクリエーション大会(海洋センター)	30 ◇1,2区、9~15区 ◆おはなし会(児) ◆こあら学級(保)	31 ◇3区~8区 ◆国民健康保険税第7期 ◆介護保険料第7期 ◆後期高齢者医療保険料第7期	2/1 窓口延長 ◇1,2区、9~15区 ◆県民交通安全日 ●ストレス・こころの相談(館保)	2 ◆えいごであそぼう(児)	3 ◇3区~8区	4 ◆チャレンジ広場(児)(円盤を作って遊ぼう)
5	6 ◇1,2区、9~15区 ◆水道料金口座振替日(3区~9区、10区の一部) ◆おはなし会(児) ◆こあら学級(保)	7 ◇3区~8区 ◆おたのしみ広場1,2歳児クラス(児)	<p>【定休日及び休館日のお知らせ】 ※詳しくはお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各公民館：月曜日及び祝日(1月1日~1月3日は休館) ○海洋センター：月曜日及び祝日(1月1日~1月3日は休館) ○わたらせ自然館：月・火曜日及び祝日の翌日(1月1日~1月3日は休館) ○文化財資料館：月曜日(1月1日~1月3日は休館) ○総合福祉センター：土・日曜日及び祝日(1月1日~1月4日は休館) ○児童館：日曜日及び祝日(1月1日~1月3日は休館) ○資源化センター：1月1日~1月3日はごみの持ち込みはできません。 			

◎窓口延長は、毎週水曜日午後7時15分まで ◎その他、各イベント・催し物については、町ホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

🔪 生ごみ・可燃ごみ収集日 🗑️ かん・びん・危険物収集日 ※粗大ごみは、月~金曜日(祝日を除く)及び指定日に搬入可

定例相談

- 法律相談 午後1時~3時 ※要予約
- 行政相談 午前10時~正午 問合せ 戸籍年金係
- 内線231
- 農地相談 午後1時30分~4時 問合せ 農業委員会
- 内線415
- 要予約
- 教育相談 午後2時~4時 問合せ 板倉中学校相談室 82-11584
- 要予約
- 福祉センター相談情報 ボランティア何でも相談 (毎週月~金) 午前9時~午後5時 問合せ 福祉センター
- 保健センター相談・教室情報 子どもの相談 ばおばお 1月26日 からの成長 午後1時30分~5時 ※要予約
- 健康相談 午前10時~11時30分 問合せ 保健センター 82-3757
- 館林保健福祉事務所相談情報 子育てこころの相談 午前9時~11時 ※要予約
- ストレス・こころの相談 午後1時30分~3時 ※要予約
- 問合せ 館林保健福祉事務所 保健係 72-13230
- くらしの相談窓口(休館日を除く) 毎日午前8時30分~午後5時



広報いたくらは、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。